



梨花

題字 / 西尾 邑次
名誉会員揮毫

第 36 号

2010年12月20日発行
東京鳥取県人会事務局
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10F
電話 03(5212)9178
FAX 03(5212)9079
発行責任者 / 鳥飼公雄
編集 / 県人会広報部会
<http://www.pref.tottori.lg.jp/tokyoooffice>

「総会と懇親の集い」初の日曜昼都心開催

参加者例年と変わらず盛大に、ブラジル県人会長も出席



恒例の東京鳥取県人会「総会と懇親の集い」は、10月24日正午から午後2時30分へかけ、九段下のホテルグランドパレスで盛大に開かれた。これまで港区白金台の八芳園で平日の夜に開いていたものを「都心部ホテルでの日曜昼開催」へと方針を大きく転換したため影響が懸念されていたが、出席者は例年とほぼ同数の230人と変わらなかった。総会に先立ち、会場前では今年も桑田、直井両会員らによる抹茶サービスが行われ、多くの出席者に喜ばれた。総会は鳥飼会長の挨拶、川口事務局長（鳥取県東京本部長）の会務報告と簡単に終わったが、次いで行われた懇親の集いは盛りだくさんだった。

まず来賓を代表して挨拶に立った平井知事は、ソウルで行われた日本の都道府県認知度調査で、鳥取県は東京、北海道などに次いで何と第四位だったことを紹介し、ガイナレ鳥取のJ2昇格、山陰海岸の世界ジオパークネットワーキング加盟認定などに言及した。知事はこのあと、ガイナレの優勝がこの日午後決まり、祝賀会が行われそうなる運びとなったため羽田から急ぎ帰郷の途についていた。乾杯の音頭は竹内鳥取市長が取り、次いでほるぼるサンパウロから参加した本橋幹久ブラジル鳥取県人会長が挨拶に立った。本橋会長はこの中で、「ブラジルに渡った鳥取県人は2600人だが、5

世に及ぶ鳥取ゆかりの人は今や1万6千人に達します」と紹介、さらに「我々は創立60周年を迎える再来年、サンパウロで鳥取県人会世界大会を開きたいと考えています。皆さんの参加を心からお待ちしています」と訴えた。

会場の一角にはアンテナショップによる物産コーナーが設けられ、今年には特にお酒造組合所属20歳による地酒コーナーも目見えた。壁面ではふるさと鳥取の風景を紹介したスライドショーが展開され、ステーションは「チーム恵り香」と称するグループの賑やかな歌と踊り。そして最後は例年通り福引、故郷（ふるさと）斉唱で締めくくり、1年後の再会を誓い合って散会した。

今年には会員全員の名簿と関東地区同窓会・町人会事務局一覧を載せるなどプログラムも充実していたし、会場運営もスムーズだった。事務局やお手伝の明倫館、清和寮ほか関係者の皆さん、本当にご苦労様でした。（本池滋夫）

あの街 この町

（33）

鳥取県唯一の「村」 日吉津村を紹介します

日吉津村

日吉津村は、明治22年10月に村制を施行し昨年120周年を迎えました。鳥取県には大級のイオンショッピングセンターがあり、村というより津村の3つの「村」がありましたが、平成の大合併を経て日吉津村が唯一の「村」となりました。人口は約3,300人、面積は4.16km²と二辺2km程度の小さな四角い村で、海側以外の三辺を米子市にぐるり囲まれています。平成の大合併の際には住民投票を実施し、「村として存続」との意見が過半数だったため合併せず、今日に至っています。

日吉津は、古くは「津津」と書き、文字どおり津の生えた海岸の沼地だったようです。「津」の字面を嫌って1571年に「日吉津」に改名されたのが「日吉津」のはじまりです。

日吉津は、古くは「津津」と書き、文字どおり津の生えた海岸の沼地だったようです。「津」の字面を嫌って1571年に「日吉津」に改名されたのが「日吉津」のはじまりです。



▲「チューリップマラソン」の様子

積っていますが、毎年開催するチューリップマラソンは、多くの参加者で大賑わいします。さて、最後にこぼれ話をふたつ。

日吉津には、その時間にならないと行動を始めない「日吉津時間」なるものがあると聞いた。例えは自治会などで「19時30分から集まります」と招集をかける時、皆さん19時30分に家を出たりするらしい。

あと、日吉津村は住民税がタダ（若しくは激安）という話を聞くことがありますが、これは都市伝説（村伝説）で、残年ながらそんなことはありません。住民税は県内自治体と同様です。（日吉津村総務課）

ガイナレ鳥取最新情報

日本フットボールリーグ（JFL）制覇!!

10月24日、米子市のどらパーク米子陸上競技場が歓喜の声に包まれました。待ちに待ったJFL優勝に、選手はもちろん応援してきたサポーター、関係者をはじめ多くの方が喜びを爆発させました。鳥取県のプロサッカーチーム「ガイナレ鳥取」は、Jリーグへの参入を目指しJFLで戦ってきましたが、過去2年続けて5位と悔し涙を流してきました。今年は開幕から好調をキープし残り5試合を残して早々に優勝し、J2への昇格を決めたのです。

県人会では、まだ優勝を目指して奮闘していた9月11日に西が丘サッカー場で「ガイナレ鳥取応援交流会」を開催しました。試合（横河武蔵野FCに勝利した）後、監督、全選手、老若男女約60名のサポーターが参加し、握手を求めたり、サインをもらったりと楽しい交流会となりました。選手にも関東サポーターの熱気が伝わったと思えます。来シーズンの舞台はいよいよJ2です。関東での試合も増えますので、更に力強い応援をしてサポートしていきましょう！



▲交流会にガイナレ鳥取の選手が勢揃い

随想リレー



永年のサラリーマン生活から今に駆け回りながら生まれ育ちまの飲食業の仕事をしたのは私が56歳の時、まさか居酒屋の仕事をする事に成ろうとは考えても見ませんでした。お陰さまで、今更景が今更ながら懐かし素晴らしいものと思われました。

今更の思われまは、長兄が今の仕事のきっかけは、長兄が「稲田屋」を日本橋にスタートさせました。

兄弟力合わせて家業を支え、東京進出に成功

稲田屋社長 梅原 俊治

稲田家から受け継いだ伝統ある蔵元の存続に危機感を持った事が始まりでした。

戦前まで梅原家も酒造りをして居ただけに何とかしてこの蔵元を存続させたい。長兄を応援しな

幸いにして、今年の全国日本酒鑑評会で若手社長の仕込に依る酒の協力で地元諸先輩初め多くの常連様に助けられて今日まで参りました。感謝で一杯です。

ともあれ、若手社員諸君の協力と地元諸先輩初め多くの常連様に助けられて今日まで参りました。感謝で一杯です。

山陰を再発見 厳選された「旨い味」「匠の人」「手作り工芸」を季刊で紹介「こだわり情報誌」
キさんいんラ冬号
発行元 南グリーンフィールズ
〒685-3532 鳥取県米子市上新印342-1
TEL 0859-27-7074 FAX 0852-22-7015

不動産取引・分譲売買・仲介・賃貸借
拓産グループ
株式会社 秀拓
代表取締役 米原祥雅
埼玉県川越市市場町14-2 2F
TEL 049-233-1103 FAX 049-232-2336

松本博法律事務所
弁護士 松本 博
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-2-17
トキワビル4F
TEL 03(5833)3915
FAX 03(5833)3916

手打ちそば レストラン
茅ぶき屋根の かすみや
店主 田中 克尋（伯耆町出身）
〒351-0001 埼玉県朝霞市上内間木796-6
TEL 048-456-1505
<http://www.katsumiya.com>

結婚式／各種宴会集／レストラン
八芳園
HAPPO-EN
東京都港区白金台1-1-1 / TEL 03-3443-3111
<http://www.HAPPO-EN.com>

「総会と懇親の集い」パチリ！ スナップショット集 (カメラ/事務局)



▲賑やかな総会風景。懐かしい郷土の言葉に230名の笑顔がこぼれる。



▲司会の福嶋智恵さん ▲平井鳥取県知事挨拶



▲勇壮な因幡の傘踊り



▲恵り香さんによるステージ



▲湯原国会議員と八村副会長が談笑



▲竹内鳥取市長と鳥飼会長の清談



▲時計まわりに小川さん、神庭さん、天野勇さんのお三方をパチリ



▲ドリームプリンさんによるマジックショー



▲華やかな扇の演舞

寄稿

釣り三味の夢実現

西村 富雄(米子市)

昭和28年に上京し、平成3年に定年退職した。米子市のはずれ旧五千石村で生まれた。当時はまわり一帯が水田だったので、田んぼに水を引くための小川も多かった。小学生の頃家で勉強したことなど一度もなかった。勉強は学校ですもの、家では遊びと手伝いをするものと思っていた。遊びも釣り、小鳥とりなど、自然環境の中でのものが多かった。進学したり、就職した後も、趣味は釣りである。退職したら気ままに全国を釣り歩くのが夢だったので、第二就職の誘いはすべ

て断っていたが、平成5年9月に、当時東京駅大丸百貨店の9階にあった「鳥取県物産観光センター」の所長という話があった。県の観光と物産を首都圏にPRするのが主な仕事というところだったので、日頃からの鳥取県の知名度の低さを痛感していたため引き受けることにした。

在職中にはケーブルテレビで「砂丘らっきょ」の話をしたり、和紙祭や「ちぎり絵」の体験講習で因州和紙の知名度を高めたりと、微力ながら努力した。しかし、アンケート調査などをして

みると、鳥取と島根の区別もつかない人が多く、知名度の低さはあまり変わっていない。出雲大社や足立美術館のある鳥根の方が知名度は高く、鳥取では砂丘の知名度が突出して高かった。

二十世紀梨の売りに合わせた9月に、毎年三越本店で開催されていた鳥取物産観光展も盛況だったが、今は中止になり淋しい限りである。何とか復活させたいものである。

センター在職中は大変忙しく、殆ど休めない状態だった。このまま続けたい願った夢が実現できなくなると思い、3年で退職した。車に釣具一式を積み、スケジューリングなし、行く先々で釣りを楽しくしながらの旅は至福の極みであった。もうひとつの楽しみは、各地の窯元

巡りである。名もない窯元で気に入った作品に出会う事も度々だった。一番印象に残っているのは、九州巡りの途中、長崎の港より釣行し、五島列島の「アジ曾根」というフィールドで釣った66センチのマダイで、私のマダイの記録となった。釣りの後には必ず「釣行記」を書き、釣り新聞や雑誌に投稿していたが、掲載された原稿は100本以上になった。図鑑や専門書を読んだり原稿を書くことは、脳の老化防止に多少役立っているようである。

全国めぐりの釣りはまだ北海道が残っているが、現在の体力では自信がなく、残念ながら断念することにした。残り少なくなった余生も鳥取県人として誇りをもって生きていこうと思っている。

訃報 慎んでお悔やみを申し上げます

齋木 勉氏

去る5月17日、内臓疾患のため逝去。長い間、(株)有朋社の社長を勤められた。第15代東京鳥取県人会会長、享年86歳。



追悼文 天野 勇(14代会長)

11月2日、広報担当者からの電話で、齋木氏の訃報を受けた時は、一瞬、言葉を失った程ご冥福を祈ります。 合掌

中野 純氏

去る9月7日、すい臓癌のため逝去。朝日新聞西部本社代表取締役を勤められた。第16代東京鳥取県人会会長、享年79歳。



追悼文 林田達郎(幹事)

氏は鳥取一中、一高、東大との旧学制を歩まれ、社会人として朝日新聞社入社以来、ご冥福を祈ります。

「食のみやこ鳥取プラザ」オープン2周年が過ぎて

アンテナショップ2周年

東京・新橋に誕生した鳥取県のアンテナショップ「食のみやこ鳥取プラザ」も今年で2年が過ぎました。食を通じて鳥取県を少しでも多くの方々に知ってほしい、おいしい産品を味わってほしいとの思いを込めて、日々走り続けてきました。

1階特産品ショップでは、旬の時期になると、圧倒的なボリューム感で特産品が棚に並び、「鳥取っつらっきょう」「鳥取のすいかっつらっパイ」3万円もするんだ！とお客さまを圧倒、今の季節は旬のずわいごの雌「親がに」を店頭で販売し、「子持ちで美味しそよ」「生きがいいね」とお客さまから好評を得ています。一方、「どうぶちくわって何?」「鳥取っつらっパイが獲れるんだ」とのお客さまの声にスタッフが答え

る姿も、オープン当時のごちそうが抜け今では様になりました。

2階レストラン「オステリアモンテマレー」では、鳥取県内から送られてくる旬の食材を、イタリアンという斬新な切り口で提供することが都会のお客さまに受けています。

運んでくる料理やお酒を店長他スタッフが1つ1つ説明し、首都圏の方のみならず、本県出身の方から「鳥取の食材ってイタリアンになるんだ」とか、「イタリアンと地酒って意外と合うね」と驚きの声も聞かれます。また、不定期ですが旬の食材や地酒・地ビールを使ったイベントを開催しており、「西条柿って知らなかったけど美味しいね」とか、「地酒の強力で辛口で美味しい酒だね」とお客さまに新たな感動も与え

今年オープン2周年には、日頃鳥取プラザをご愛顧いただいているお客さまへの感謝の意を込めて、クーポン特典をさせていただきます。(権野弘之)



▲アンテナショップ2周年を記念して梨を配る平井知事

フレキシ製版・段ボール箱とパッケージデザイン

富士製版株式会社

代表取締役社長 **福 守**

〒120-0012 東京都足立区青井2-7-14
TEL03-3852-4156 FAX03-3852-4158
e-mail fuji@tkg.att.ne.jp

●三百年の伝統を誇る
まろやかな熟成酒

朝三

藤井酒造(合資)
社長 藤井公典
〒682-0123
鳥取県東伯郡三朝町701
TEL 0858-4330855
FAX 0858-4330856

●創業慶応元年 鳥取名産の伝統の味
ちくわ・かまぼこ

株式会社 りむろ

代表取締役 **千村直美**

〒681-1202 鳥取県鳥取市河原町布袋556
TEL 0858-76-3333 FAX 0858-76-3335

あすなる法律事務所

代表弁護士 **山 柁 幸 文**
(倉吉市出身)

〒105-0003
東京都港区西新橋一丁目20番3号
虎ノ門法律ビル201号
電話 03(5251)0003 FAX 03(5251)0052
http://www.yamamasulaw.com/

四季と酒の蔵 **稲田屋**
INATAYA

http://www.inataya.co.jp

●日本橋店/☎03-3510-1718 ●秋葉原店/☎03-5297-1708
●大手町店/☎03-3282-1708 ●石神井公園店/☎03-5923-1708
●新宿西口店/☎03-3349-1708 ●米子店/☎0859-22-0070
●飯田橋店/☎03-3234-1708 ●本 部/☎03-3517-1900
●品川店/☎03-6718-1718

若い鳥取県応援団報告 「インターネット24時間ライブ中継」

そのとき、東京にひとつの鳥取が生まれた。この小さな奇跡についてその一部分をご紹介します。 去る9月25日から26日にかけて、若い鳥取県応援団によるインターネットを使ったライブ中継「日本初！目指せ60万ツイート！24時間耐久ライブ中継 鳥取県民人口より多くの意見を頂戴します！」が開催された。

これは、ツイッターとユーストリームという新しいインターネットサービスを使い、鳥取のことを考えてもらおう、そして参加・提案してもらおうと実施されたもの。文字どおりの24時間生中継を、僅か20名ほどの若い鳥取県応援団が企画、出演、中継、放送してやり遂げた。延べ1万人からのツイート(意見)を頂いたほか、5000人もの視聴、各メディアでの露出など大きな反響があった。

内容は、平井知事の出演された「鳥取の職を考える」意見交換のほか、19市町村ごとに鳥取県を紹介するコーナー、腐女子の語る鳥取の魅力、深夜の妖怪ナイトなど盛り沢山。東京本部にスタジオを作り、鳥取県内からの中継を交え、全国、全世界に放送された。ツイート数は目標である鳥取県の人口(60万人)には届かなかったが、「感動した」「鳥取に帰りたい」という意見を頂いた。そしてなにより彼らは「鳥取」をキーワードに、インターネットの世界で多くの鳥取県人とつながることに成功してみせた。

このチャレンジは、未だ途上にある。若い鳥取県応援団の団長、岸浩之さんは、さらなる展開を準備中だ。すでに二回目の実施に向け準備を進めているほか、同じ取り組みをしようとしている全国の団体と協力し、地方から発信する試みを重ねていこうと考えている。郷土愛を独自の方法で表現した彼らの夢は、さらに大きく広がっている。(岩谷 圭)

大山友禅染を通して 海外交流を深めています。 川原かなよ



梨花には、東京銀座の展覧会から、何度か登場させて頂いています。私達は大山の麓で、大山を真正面に仰ぎ、下は弓浜半島が臨める場所

で、主人と2人で、大山友禅染を制作しながら、3年前からはカフェギャラリー染姫を始めました。 駐神戸大韓民国総領事館の歴代の総領事、領事様、国民的歌手の張思翼様、女優の朴正子様との交流や、江原道江陵大学の術学科金教授他、沢山の方々のサポートにより、昨年からはソウルで展覧会を開催する事になり、県人会の天野勇様、西村和義様には大変協力頂き、感謝しています。 また昨年にはNY日本国総領事館大使公邸でのイベントに参加させて頂き、西宮大使ご夫妻、櫻井元大使ご夫妻様初め、沢山の文化や人との国際交流に繋がる心の絆を大切に交流を続けて行きます。



トットリ君、ジオパークを夢散歩

▲漫画/かわにしよと



▲若い鳥取県応援団の岸さん、高村さんと平井知事によるライブ中継

県人のお店

深夜を彩る癒しの空間、笑顔の可愛いママがいる レストラン・シヨットバー

セレナ SIRENA

新橋駅から土橋を抜けコリドー街を3分程歩いた所のビル5階にセレナはあった。入口を入ってすぐ右手に10人以上は座れる巾広のカウンター席が伸び、後ろには広々としたテーブル席もある。夢のような空間は正面に妖艶な人魚の絵が飾られ、壁面の数ヶ所にママ自身が撮った海中写真も。そう、店名セレナとはイ

新橋駅から土橋を抜けコリドー街を3分程歩いた所のビル5階にセレナはあった。入口を入ってすぐ右手に10人以上は座れる巾広のカウンター席が伸び、後ろには広々としたテーブル席もある。夢のような空間は正面に妖艶な人魚の絵が飾られ、壁面の数ヶ所にママ自身が撮った海中写真も。そう、店名セレナとはイ



▲「シヨット」笑顔のママ

趣味の会

ゴルフ同好会

優勝は有田省三郎氏で、ネット72・6というレベルの高い素晴らしいゴルフでした。準優勝はクロス80の実力者、岡田武人氏でした。3位はインを41の上村正明氏で岡田氏のアウトと同スコアでした。

初参加された福田洋右氏は初心者ながら一生懸命プレーされ、是非次回もご参加頂きたいと思えます。特別賞のドラコンは紅一点の畑中静子氏、もう一つは松浦克己氏で助かりましたが、男性軍はどうなっているのでしょうか。ニヤピンは相変わらずの上村・松浦両氏でした。

次回回は平成23年4月14日(木)紫カントリークラブあやめコースの予定です。同クラブはカーナビ付のカーで、飛距離もスコアも全て入力できるので、試しにキャディーなしで回ってみたいと思えます。グリーンフィーも安く、小さなクラブもありますので、多数ご参加ください。(鳥飼公雄)

囲碁クラブからのご案内

東京鳥取県人会囲碁倶楽部では、新たな入会者募集を行っています。 年2回大会を行い、親睦を深めています。皆様のお手助けをお願いします。詳しくは、西尾憲之幹事まで 電話 048(6888)1613 メール noriyuki_nishio_611@yahoo.co.jp

編集後記

▼「アゲ」以来、朝ドラで私の一日が始まる。今、この「アゲ」が面白い。家族の有り様が直直と見えてくる。母が娘に託したという孝行立てがよいと、その芸達者娘である。先は頼もしく見な役者陣がヒロインの「おの」を守ってあげたい。(遠藤隆司) みつちゃん、ことあかりを引き立てているせいもある。だつたのに、鳥取は猛吹雪でそのヒロインを演じる瀧本美織がわが鳥取県人だという。朝ドラと鳥取県が2年連続でこの縁というも珍らしい。▼私にとって初めての絵巻を懇親の集い、裏方でしたが、鳥取人の結束とふるさとを思う気持ちを感じられて幸せなひとときでした。皆様よいお年を。(岩谷 圭)



▲スタート前の勢揃い

仕事をやっているという聞いては、親近感も湧いてきた。思わず川中美幸の「女の一生」が胸裏を走る。お母ちゃん一生懸命生きていく。あなたの背中が道しるべ。娘は東京で元気です。月と。塚田ママは目下独身中。「ムコさん募集」と書いて下さいね」とニコニコの笑顔のママが話した。その間、筆者はグラス生ビール2杯(1600円)を飲み、お勧めという「ズワイガニ味噌のクリームパスタ」(1800円)を賞味した。まさしくマリーンの味である。豆腐ちくわクリームソース(1200円)イカの沖漬け(1200円)といった鳥取直送の肴もある。深夜夜の癒しの空間というの納め

仕事をやっているという聞いては、親近感も湧いてきた。思わず川中美幸の「女の一生」が胸裏を走る。お母ちゃん一生懸命生きていく。あなたの背中が道しるべ。娘は東京で元気です。月と。塚田ママは目下独身中。「ムコさん募集」と書いて下さいね」とニコニコの笑顔のママが話した。その間、筆者はグラス生ビール2杯(1600円)を飲み、お勧めという「ズワイガニ味噌のクリームパスタ」(1800円)を賞味した。まさしくマリーンの味である。豆腐ちくわクリームソース(1200円)イカの沖漬け(1200円)といった鳥取直送の肴もある。深夜夜の癒しの空間というの納め

みずきパートナーズ法律事務所 弁護士 清水紀代志 (岩美町出身) 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル6階 TEL 03-5220-4531 FAX 03-5220-4534

糖尿病・腎臓病の方に 健康宅配の武蔵野フーズ 代表取締役 安田 定明 http://www.ms-net.co.jp/ms-foods 健康宅配本部 フリーダイヤル 0120-016-113

株式会社 グリーン ハウスサービス 代表取締役社長 金田 哲夫 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-7-3 第7 荒井ビル9F TEL 03-5371-8677 FAX 03-5371-8637

山陰・米子・皆生温泉 宇田川富美江 代表取締役社長 〒683-0001 鳥取県 米子市 皆生温泉 2丁目5-1 TEL 0859-22-6181 FAX 0859-22-0286 e-mail: sanin@kaiketuriya.co.jp

鳥取県東京アンテナショップ 食のみやこ鳥取プラザ イタリアンレストラン オステリア・モンテマレー・トットリーネ 【物産販売店舗】 【レストラン】 営業時間 10:00~20:00 11:00~15:00 17:30~23:00 定休日 年末年始 日曜・祝日・年末年始 電話番号 03-5537-0575 03-5537-2558 住所 東京都港区新橋2-19-4 SNTビル2F